

# ピレリスーパー耐久シリーズ2019 Rd.5 もてぎスーパー耐久 5Hours Race 参戦レポート

2019年9月17日 作成者：大崎 達也

日時 : 2019年9月14日～9月15日  
場所 : 栃木県芳賀郡茂木町大字松山120-1  
ツインリンクもてぎ  
チーム : 冴えカノレーシング with RFC 様  
クラス : ST-5 #168 フィット  
メンバー : Aドラ=谷岡 力選手、Bドラ=霜野 誠友選手、**Cドラ=大崎 達也**、Dドラ=猪股 京介選手

## <レース結果>

予選 : 4位  
決勝 : 5位

## <予選>

2019年9月14日に実施された予選は、Aドラ・Bドラ合算タイムで争われる。その中でCドラである大崎は基準タイムクリアが1つの目標となる。15時50分、Cドラ予選が始まった。チームより計測2周でのピットイン指示があったので、それに則りタイムを残してCドラ、クラス2位で予選を終えた。

## <決勝>

決勝当日は雲一つ無い快晴。10:10より開催されたピットウォークではこの快晴の元、多くのモータースポーツファンが思い思いのピットに足を運んでいた。ピットウォークが終了すると、決勝のスタート進行が11:10より開始された。そして12:00ちょうど、5時間のレースが開始した。先の通り雲一つ無く、路面温度・気温共にどんどん上昇している状況。第1スティントはBドラが担当。そして14:00過ぎ、第2スティントを大崎がドライブすることになった。タイヤ交換はせず給油のみでコースイン。気温上昇と相まってタイヤがかなりきつくなっていた。またもてぎはブレーキにきつい事で有名なコースであることから、ブレーキのフィーリングを確認しつつ周回。そんな中ピットより「ペースアップ」の指示。タイヤがかなりきつくなっていたが、スティント中の全車トップタイムをマークしつつ周回。スティントも終盤に差し掛かった頃、2コーナーの先で白煙を上げている車両が発生。その白煙と共にオイルがコース上に撒かれていた。咄嗟に半車身ずらし、3コーナーへブレーキング・ターンイン。自車は何事も無くコーナーを抜けることが出来たが、後続は大混乱。次々とコースアウト車両が発生していた。その結果、FCYボードが出された。ドライバーチェンジの予定をしている最中であつたので即ピットイン。Aドラにハンドルを託し、大崎のスティントは終わった。その後、Dドラ→Bドラとドライバーチェンジを実施したが、ドライバーチェンジの直後にFCYボードが出されたりとタイミングが上手く合わず、結果5位でチェッカーを受けることとなった。

## <最後に>

今回のレース参戦に当たってサポートしていただきましたチーム関係者の皆様は元より、K&G RACING脇田様、三祐商會様、そして暑い中現地に駆けつけて応援してくださった皆様に厚くお礼申し上げます。本当にありがとうございました。今後もチーム、そして大崎の応援を宜しくお願い致します。

